

UMC-Japanese Ministry  
11 Highgate Terrace  
Bergenfield, NJ 07621 USA

## 新サーキットライダー2011年1、2月号



U<sub>nited</sub> M<sub>ethodist</sub> C<sub>hurch</sub> - J<sub>apanese</sub> A<sub>merican</sub> M<sub>inistry</sub>

合同メソジスト教会日本語ミニストリー

c/o The Church of The Good Shepherd, 326 New Bridge Road, Bergenfield, NJ 07656

Pastor Jun Yoshimatsu 牧師：吉松 純

Church: (201) 385-4100 Homepage: [www.umc-japan.org](http://www.umc-japan.org)

## 神の国を求めて

ヨハネが捕らえられた後、イエスはガリラヤへ行き、神の福音を宣べ伝えて、「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」と言われた。(マルコ 1:14-15)

1月の第二聖日は伝統的にイエスがバプテスマのヨハネから洗礼を受けた主の受洗記念日とされています。罪無き神の子イエスが私たち人間と共に生きようとし、身を低くし、自分を無にし、僕(しもべ=仕える者)になってくださいました(フィリピ2:6-11)。洗礼を受けたイエスはその後40日40夜、荒れ野をさまよわれ悪魔から誘惑を受けました。試練の時を経て鍛えられたイエスは同じ頃バプテスマのヨハネがヘロデ王に捕縛されたのを機に故郷のガリラヤ地方に下られ、そこで本格的な伝道を始めました。イエスが伝道の初めに発せられた言葉は4つに分けられます。1、時は満ち、2、神の国は近づいた。3、悔い改めて4、福音を信じなさい。以下一つ一つ見て行きたいと思います。

### 1、時は満ちた

バビロン捕囚(紀元前587、586年)により滅びたダビデの家系の王国はその後、バビロニア、ベルシャ、アレキサンダー大王のマケドニア、アレキサンダーの後、ギリシャ文化の影響下でシリア王国とエジプト王朝に支配されました。紀元前167年祭司職にあったハスモン家を中心に反乱を起こし一度はマカベア王朝イスラエルを樹立しますが、それもほんの1世紀で、皇帝シーザーのローマ帝国がポンペイウス総督を中東に送り、紀元前65-63年マカベア・イスラエルは敗戦し、ユダヤ人は再度、ローマ帝国下で抑圧されイエスの時代に至りました。この後イスラエルは二度と独立し再興することはありませんでした。

数世紀に渡る諸外国の支配下で、次第に人々は救い主の到来による、ダビデ王朝の再興を願うようになりました。正に復興、再起の時が近づいていました。

### 2、神の国は近づいた

そこで満を持して登場したのがイエスです。しかしイエスは人間の力による王国ではなく、真理と正義、平等に満ちた「神の国」の到来を告

げました。そこにあるのは圧倒的な「愛」と「赦し」であり、人々は上下の差別無く、他者から卑しめられた罪人も病人も、また威張っていた王侯貴族、祭司、学者も皆平等であり、同時に神の赦しを必要とする罪人であるという真実でした。その後のイエスの伝道を見ればイエスが誰彼無く弱者、被差別者を受け入れ、威張り腐っている人間に立ち向かったことがお分かりかと思えます。

### 3、悔い改めて

元々私たち人間は霊的には神と共にいるべき崇高な存在でありながら、墮落し神から離れて暮らしている。その為私たちは神の国に戻れなくなっている。そのことを「罪」といいますが、この神から離れている罪が赦され、神の国に入るには悔い改めるしかありません。間違えないでいただきたいのは、いたずらに反省したり、自分を卑下したり、自分の思いから再起を誓ったりすることが悔い改めではないということ。悔い改めとは、神から離れている自分に確り気づき、神の元に立ち返ること。いわば親不孝している自分に気づき、親に赦しを乞い、親元に帰ること。悔い改めとは、これら一連の思いと行為をひっくるめて為しえることです。

### 4、福音を信じなさい

福音とは何でしょうか。それは1、神が私たち一人一人を愛して下さっていること。2、しかし私たちは頑固で、自分では生まれ変わることでできない人間である。3、だから神は私たちを神の国に呼び戻す為に、一人子イエスを遣わして下さった。4、誰でもイエスを神から遣わされた救い主と信じれば永遠の命を得、神の国にはいることができる(ヨハネ3:16)ということなのです。

さてこうして聖書を読み直してみますと、神の国はイエスの伝道の要であるということが分かります。しかし私たちクリスチャンの多くはともすると、個人の救いばかり追い求め、「私は救われた」と有頂天になり、自分の信仰生活のことばかりにのみ目を向けるようになりがちです。自分が霊的に満たされることばかり追い求め、自分が喜びに満ちて・・・などというように、神を中心に他者に仕える者とならずに、自己中心に生きるという大きな罠に陥ってしまいます。

イエスは一貫して神の国を宣べ伝えました。私たちは自分ばかりでなく、親兄弟姉妹、隣人、友人にも悔い改め、イエスを信じ、神の国に共に行くことを願い、宣べ伝えなければなりません。

新年にあたり、聖書を読み祈っていた時、もう20年も前になりますが、Drew大学神学校の神学修士卒業論文で「神の国の到来」を主題に書いたことを思い出しました。私はまだ若く自分の将来、伝道に関わることに希望と不安に満ちていましたが、神の国の到来を確り信じていました。今再び、神の国を求めて生きたいと願ってやみません。

吉松 純

#### 礼拝予定：

- 1月  
2日 聖書の学び、礼拝、聖餐式、Jr. 教会、新年会準備、新年会  
9日 聖書の学び、礼拝、Jr. 教会、古切手  
16日 聖書の学び、礼拝、Jr. 教会、マーチン・ルーサー・キング牧師を知る  
23日 聖書の学び、礼拝、Jr. 教会、  
30日 聖書の学び、礼拝、Jr. 教会
- 2月  
6日 礼拝：聖餐式、ゲスト説教者：NY日本語教会、鈴木讓牧師、Jr. 教会、  
13日 聖書の学び、礼拝、ゲスト説教者：ユニオン日本語教会、ゲスト説教者、相良昌彦牧師、Jr. 教会、食事会の準備、相良先生送別会  
20日 聖書の学び、礼拝、ゲスト説教者、グリニチ福音教会、立石尚志牧師、Jr. 教会、  
27日 聖書の学び、礼拝、ゲスト説教者：TBA、Jr. 教会、
- 3月  
6日 聖書の学び、礼拝、正餐式、Jr. 教会、ひな祭り  
9日 Ash Wednesday「灰の水曜日」礼拝（英語）午後7時30分  
13日 聖書の学び、礼拝、Jr. 教会、レントの意味  
20日 聖書の学び、礼拝、Jr. 教会、レント2  
27日 聖書の学び、礼拝、Jr. 教会、切手

#### お知らせ：

\*吉松牧師は2月1日から28日までStudy Leaveという休暇を取ります。Study

Leaveはどこかに旅行するとか、一時帰国するとかではなく、吉松牧師はコロンビア大学ティーチャーズ・カレッジの教育学博士課程に2002年より籍をおいていますが、この5月に博士号取得、卒業を目指して自宅で博士論文の執筆に集中します。その間は教会の諸々の仕事はお休みしますので、ご了承下さい。

\*2月の礼拝は以下の説教者をお迎えして行われます。

- 6日：鈴木讓牧師（NY日本語教会）  
13日：相良昌彦牧師（ユニオン日本語教会、SMJコーディネーター）  
20日：立石尚志牧師（グリニチ福音教会）  
27日：TBA

色々な方のお話が聞ける良い機会、皆様どうぞ礼拝にご出席下さい。

\*2008年よりウエストチェスターを中心にユニオン日本語教会とSMJで日本語伝道にご尽力された相良昌彦牧師とスーザン夫人、ジャステ



イン君がこの春で任期を終え、帰国されることになりました。相良先生ご一家の新生活、伝道に主の豊かな祝福がありますように。

\*2月13日、相良先生のこちらでの最後の説教になりますが、それに伴い、礼拝後、牧師館で送別会を行います。皆様、何か一品お持ちいただければ幸いです。

\*毎週日曜日、聖書の学びがあります。礼拝前の午後1時45分から1時間、聖書を分かりやすく解説し、話し合いの時を持ちます。高校生、大学生を対象としていますが、どなたも歓迎いたします。学びの箇所は創世記です。

\*2月の聖書の学びは13日と27日に行います。6日と20日はお休み。お間違えのないように。

\*また毎月第四日曜日、午後1時45分からSMJ主催による、キャンプ準備会を兼ねた聖書の学びも継続されています。こちらもどうぞお出かけ下さい。

\* 3月9日の灰の水曜日からレント=受難節に入ります。9日午後7時30分から特別礼拝が、翌週3月17日か毎週木曜日午後7時よりパンとスープの夕食と聖書の学び(英語)が始まります。どうぞお出かけ下さい。

**お祈りと献金の御協力をお願いします**  
**。チェックのあて先はUMC-**  
**JAとし、どのプログラムに献金したい**  
**か明記してお送り下さい。**

- \* 自然災害被害者の為
  - \* サマーキャンプの為
  - \* 来年2012年に開かれる第4回東部日本語教会合同ファミリーキャンプの為
  - \* ハーベスト・タイムのミッションの為
  - \* 消印のついた切手の周り1センチの余白を残して切り取って下さい。切手は日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)に送ります。JOCS海外に医療関係者を送ると共に医療関係者の育成をしています。
  - \* ケニヤの恵まれない子供達やエイズの患者さんの為に特別献金をしています。
  - \* パターソンのSt. Philip伝道と社会福祉団体CUMAC/ECHOの為に。どちらもメソジスト教団に属し、貧しい人達の為の炊き出しと路傍伝道をしています。
- \* 2010年の献金の領収書は1月下旬から2月初めに送付いたします。早めに必要な方は下記メールアドレス(どちらでも構いません)へご連絡下さい。

**教会の住所：**

**UMC-Japanese Ministry**

The Church of the Good Shepherd, UMC.

326 New Bridge Rd. Bergenfield, NJ 07621

英語オフィス(201) 385-4100

ホームページ：<http://www.umc-japan.org>

**English Website:** [www.cgs-umc.org](http://www.cgs-umc.org)

牧師館：(201) 338-2744

吉松牧師 [jun.yoshimatsu@gmail.com](mailto:jun.yoshimatsu@gmail.com)

教会学校担当：吉松 泉姉

[izumi.yoshimatsu@gmail.com](mailto:izumi.yoshimatsu@gmail.com)